

平成 30 年度 事業報告書

■ 災害・救急医療に関する調査及び研究事業（定款第 4 条 1 ー①）

1 シアトル研修

- ① 実施時期：平成 31 年 3 月 1 日（金）～7 日（木）
- ② 実施場所：ハーバービュー・メディカル・センター他
- ③ 活動概要：救急車同乗実習、ミーティング、視察等
- ④ 会員参加：6 人

■ 災害・救急医療体制の整備に関する支援事業（定款第 4 条 1 ー③）

1 介助犬を応援しよう！チャリティマラソン

- ① 実施日：平成 30 年 4 月 22 日（日）
- ② 実施場所：庄内緑地公園
- ③ 活動概要：医療計画の策定及び医療支援活動
- ④ 会員参加：8 名

2 全日本うまいもの祭り

- ① 実施日：平成 30 年 4 月 28 日（土）～5 月 6 日（日）
- ② 実施場所：愛・地球博記念公園
- ③ 活動概要：医療計画の策定及び医療支援活動
- ④ 会員参加：57 名（9 日間延べ）

3 第 20 回につぼんど真ん中祭り

- ① 実施日：平成 30 年 8 月 23 日（木）～26 日（日）
- ② 実施場所：久屋大通公園会場及び名古屋駅前会場一帯
- ③ 活動概要：医療計画の策定及び医療支援活動
- ④ 会員参加：62 名（4 日間延べ）

4 全日本ぎょうざ祭り

- ① 実施日：平成 30 年 9 月 15 日（土）～17 日（月・祝）
- ② 実施場所：愛・地球博記念公園
- ③ 活動概要：医療計画の策定及び医療支援活動
- ④ 会員参加：23 名（3 日間延べ）

5 愛フェス 2018

- ① 実施日：平成 30 年 10 月 20 日（土）～21 日（日）
- ② 実施場所：愛・地球博記念公園
- ③ 活動概要：医療計画の策定及び医療支援活動
- ④ 会員参加：11 名（2 日間延べ）

6 愛知万博メモリアル 第 13 回愛知県市町村対抗駅伝競走大会

- ① 実施日：平成 30 年 12 月 1 日（土）
- ② 実施場所：愛・地球博記念公園
- ③ 活動概要：医療計画の策定及び医療支援活動
- ④ 会員参加：11 名

7 全日本ぎょうざ祭り 2019 春

- ① 実施日：平成 31 年 3 月 21 日（木・祝）～24 日（日）
- ② 実施場所：愛・地球博記念公園
- ③ 活動概要：医療計画の策定及び医療支援活動
- ④ 会員参加：17 名（4 日間延べ）

■ 出版に関する事業（定款第 4 条 1）

機関紙（グローバルループ）発行

決 算 書

平成 30 年 度

平成 30 年 4 月 2 日から
平成 31 年 3 月 31 日まで

(財 務 諸 表)

1. 貸 借 対 照 表
2. 正 味 財 産 増 減 計 算 書
3. キャッシュ・フロー計算書

貸借対照表

平成 31 年 3 月 31 日 現在

(単位:円)

科 目	当 年 度	前 年 度	増 減
I 資産の部			
1 流動資産			
現金			
銀行預金	2,588,677		2,588,677
立替金			
未収金	70,000		70,000
前払費用			
流動資産合計	2,658,677		2,658,677
2 固定資産			
基本財産			
基本財産引当投資有価証券	11,000,000		11,000,000
基本財産合計	11,000,000		11,000,000
その他の固定資産			
什器備品			
ソフトウェア			
その他の固定資産合計			
固定資産合計	11,000,000		11,000,000
資産合計	13,658,677		13,658,677
II 負債の部			
1 流動負債			
未払金	216,000		216,000
未払費用			
法人税等未払金	257,000		257,000
預り金			
前受収益			
流動負債合計	473,000		473,000
2 固定負債			
預り保証金			
固定負債合計			
負債合計	473,000		473,000
III 正味財産の部			
1 指定正味財産	12,086,351		12,086,351
(うち基本財産への充当額)	(11,000,000)	(0)	(11,000,000)
2 一般正味財産	1,099,326		1,099,326
(うち基本財産への充当額)	(0)	(0)	(0)
正味財産合計	13,185,677		13,185,677
負債及び正味財産合計	13,658,677		13,658,677

貸借対照表内訳表

平成 31 年 3 月 31 日 現在

(単位:円)

科 目	公益目的事業会計	収益事業会計	法人会計	内部取引消去	合 計
I 資産の部					
1 流動資産					
現金					
銀行預金	856,704		1,731,973		2,588,677
定期預金					
未収金			70,000		70,000
前払費用					
内部取引貸付金					
流動資産合計	856,704		1,801,973		2,658,677
2 固定資産					
基本財産					
基本財産引当投資有価証券			11,000,000		11,000,000
基本財産合計			11,000,000		11,000,000
その他の固定資産					
什器備品					
土地					
ソフトウェア					
その他の固定資産合計					
固定資産合計			11,000,000		11,000,000
資産合計	856,704		12,801,973		13,658,677
II 負債の部					
1 流動負債					
未払金			216,000		216,000
未払費用					
法人税等未払金	257,000				257,000
前受金					
預り金					
内部取引借入金					
流動負債合計	257,000		216,000		473,000
2 固定負債					
預り保証金					
長期借入金					
固定負債合計					
負債合計	257,000		216,000		473,000
III 正味財産の部					
1 指定正味財産					
(うち基本財産への充当額)			12,086,351		12,086,351
			(11,000,000)		(0)
2 一般正味財産	599,704		499,622		1,099,326
(うち基本財産への充当額)	(0)	(0)	(0)		(0)
正味財産合計	599,704		12,585,973		13,185,677
負債及び正味財産合計	856,704		12,801,973		13,658,677

正味財産増減計算書

平成 30 年 4 月 2 日から平成 31 年 3 月 31 日

(単位:円)

科 目	当 年 度	前 年 度	増 減
Ⅰ 一般正味財産増減の部			
1. 経常増減の部			
(1) 経常収益			
受取会費	854,000		854,000
受取会費	854,000		854,000
事業収益	2,224,800		2,224,800
医療支援活動収入	2,224,800		2,224,800
受取寄付金	5,022		5,022
受取寄付金	5,022		5,022
雑収益	21		21
受取利息	21		21
経常収益計	3,083,843		3,083,843
(2) 経常費用			
① 事業費	470,382		470,382
調査研究費			
救急体制構築支援費			
印刷製本費	11,367		11,367
会議費	69,672		69,672
旅費交通費	181,960		181,960
通信運搬費	24,624		24,624
消耗品費	39,489		39,489
広告宣伝費			
賃借料			
支払報酬謝金			
租税公課			
修繕費			
保険料			
雑費	143,270		143,270
② 管理費	1,244,342		1,244,342
会議費			
旅費交通費	22,930		22,930
通信運搬費	200,788		200,788
消耗品費	20,341		20,341
広告宣伝費	0		0
印刷製本費	185,397		185,397
賃借料	95,040		95,040
事務費	0		0
修繕費	0		0
支払報酬謝金	216,000		216,000
租税公課	114,350		114,350
保険料	0		0
雑費	389,496		389,496
経常費用計	1,714,724		1,714,724
当期経常増減額	1,369,119		1,369,119
2. 経常外増減の部			
(1) 経常外収益			
受取利息			
雑収入	432		432
経常外収益計	432		432
(2) 経常外費用			
雑損失			
経常外費用計			
当期経常外増減額	432		432
税引前当期一般正味財産増減額	1,369,551		1,369,551
法人税、住民税及び事業税	270,225		270,225
法人税等調整額			
当期一般正味財産増減額	1,099,326		1,099,326
一般正味財産期首残高			
一般正味財産期末残高	1,099,326		1,099,326
Ⅱ 指定正味財産増減の部			
基本財産運用益	86,351		86,351
受取利息	86,351		86,351
当期指定正味財産増減額	86,351		86,351
指定正味財産期首残高	12,000,000		12,000,000
指定正味財産期末残高	12,086,351		12,086,351
Ⅲ 正味財産期末残高	13,185,677		13,185,677

正味財産増減計算書(内訳書)

平成30年4月2日から平成31年3月31日

(単位:円)

科 目	公益目的事業会計		収益事業等会計			法人会計	内部取引消去	合計
	救急体制構築 支援事業	小計			小計			
I 一般正味財産増減の部								
1. 経常増減の部								
(1) 経常収益								
受取会費						854,000		854,000
受取会費						854,000		854,000
事業収益	2,224,800	2,224,800						2,224,800
医療支援活動収入	2,224,800	2,224,800						2,224,800
受取寄付金						5,022		5,022
受取寄付金						5,022		5,022
雑収益						21		21
受取利息						21		21
経常収益計	2,224,800	2,224,800				859,043		3,083,843
(2) 経常費用								
事業費	470,382	470,382						470,382
調査研究費								
救急体制構築支援費								
印刷製本費	11,367	11,367						11,367
会議費	69,672	69,672						69,672
旅費交通費	181,960	181,960						181,960
通信運搬費	24,624	24,624						24,624
消耗品費	39,489	39,489						39,489
広告宣伝費								
賃借料								
支払報酬謝金								
租税公課								
修繕費								
保険料								
雑費	143,270	143,270						143,270
管理費						1,244,342		1,244,342
会議費								
旅費交通費						22,930		22,930
通信運搬費						200,788		200,788
消耗品費						20,341		20,341
広告宣伝費								
印刷製本費						185,397		185,397
賃借料						95,040		95,040
事務費								
修繕費								
支払報酬謝金						216,000		216,000
租税公課						114,350		114,350
保険料								
雑費						389,496		389,496
経常費用計	470,382	470,382				1,244,342		1,714,724
当期経常増減額	1,754,418	1,754,418				△ 385,299		1,369,119
2. 経常外増減の部								
(1) 経常外収益								
受取利息								
雑収入						432		432
経常外収益計						432		432
(2) 経常外費用								
雑損失								
経常外費用計								
当期経常外増減額						432		432
他会計振替額	△ 897,714	△ 897,714				897,714		
当期一般正味財産増減額	856,704	856,704				512,847		1,369,551
法人税・住民税及び事業税	257,000	257,000				13,225		270,225
法人税等調整額								
一般正味財産期首残高								
一般正味財産期末残高	599,704	599,704				499,622		1,099,326
II 指定正味財産増減の部								
基本財産運用益						86,351		86,351
受取利息						86,351		86,351
当期指定正味財産増減額						86,351		86,351
指定正味財産期首残高						12,000,000		12,000,000
指定正味財産期末残高						12,086,351		12,086,351
III 正味財産期末残高	599,704	599,704				12,585,973		13,185,677

キャッシュ・フロー計算書

平成 30 年 4 月 2 日から平成 31 年 3 月 31 日

(単位:円)

科 目	当 年 度	前 年 度	増 減
I 事業活動によるキャッシュ・フロー			
1. 事業活動収入			
基本財産運用収入	86,351		86,351
会費・入会金収入	784,000		784,000
寄付金収入	5,022		5,022
事業収入			
医療支援活動収入	2,224,800		2,224,800
雑収入			
預金利息収入	21		21
雑収入	432		432
未収入金収入			
預り金収入			
預り保証金収入			
事業活動収入計	3,100,626		3,100,626
2. 事業活動支出			
① 事業費支出			
調査研究費			
救急体制構築支援費			
印刷製本費	11,367		11,367
会議費	69,672		69,672
旅費交通費	181,960		181,960
通信運搬費	24,624		24,624
消耗品費	39,489		39,489
広告宣伝費			
賃借料			
支払報酬謝金			
租税公課			
修繕費			
保険料			
租税公課			
雑費	143,270		143,270
事業費支出計	470,382		470,382
② 管理費支出			
会議費			
旅費交通費	22,930		22,930
通信運搬費	200,788		200,788
消耗品費	20,341		20,341
広告宣伝費			
印刷製本費	185,397		185,397
賃借料	95,040		95,040
事務費			
修繕費			
支払報酬謝金			
租税公課	114,350		114,350
保険料			
法人税等支出	13,225		13,225
雑支出	389,496		389,496
預り金支出			
管理費支出計	1,041,567		1,041,567
事業活動支出計	1,511,949		1,511,949
事業活動によるキャッシュ・フロー	1,588,677		1,588,677

II	投資活動によるキャッシュ・フロー		
1.	投資活動収入		
	什器備品売却収入		
	投資活動収入計		
2.	投資活動支出		
	基本財産投資有価証券購入支出	11,000,000	11,000,000
	ソフトウェア購入支出		
	投資活動支出計	11,000,000	11,000,000
	投資活動によるキャッシュ・フロー	△ 11,000,000	△ 11,000,000
III	財務活動によるキャッシュ・フロー		
1.	財務活動収入		
	正味財産払込による収入	12,000,000	12,000,000
	財務活動収入計	12,000,000	12,000,000
2.	財務活動支出		
	その他支出		
	財務活動支出計		
	財務活動によるキャッシュ・フロー	12,000,000	12,000,000
IV	現金及び現金同等物に係る換算差額		
V	現金及び現金同等物の増減額	2,588,677	2,588,677
VI	現金及び現金同等物の期首残高	0	
VII	現金及び現金同等物の期末残高	2,588,677	2,588,677

1. 資金の範囲 資金の範囲には、現金及び現金同等物を含めている。

財務諸表に対する注記

1 重要な会計方針

(1) 有価証券の評価基準及び評価方法

移動平均法に基づく原価法によっている。

(2) 消費税等の会計処理

税込処理による。

2 基本財産及び特定資産の増減額及びその残高

基本財産及び特定資産の増減額及びその残高は、次のとおりである。

(単位:円)

科 目	前期末残高	当期増加額	当期減少額	当期末残高
基本財産				
基本財産引当投資有価証券	0	11,000,000		11,000,000
合 計	0	11,000,000	0	11,000,000

3 基本財産及び特定資産の財源等の内訳。

基本財産及び特定資産の財源等の内訳は、次のとおりである。

(単位:円)

科 目	当期末残高	(うち指定正味財 産からの充当額)	(うち一般正味財 産からの充当額)	(うち負債に対応 する額)
基本財産				
基本財産引当投資有価証券	11,000,000	(11,000,000)		-
合 計	11,000,000	11,000,000	0	

附属明細書

1. 基本財産及び特定資産の明細

(単位:円)

区 分	資 産 の 種 類	期首帳簿価額	当期増加額	当期減少額	期末帳簿価額
基本財産	基本財産引当投資有価証券	0	11,000,000		11,000,000
	基本財産計	0	11,000,000	0	11,000,000

監査報告書

令和元年5月14日


一般財団法人 2005 年国際博覧会記念災害救急医療研究財団
代表理事 野口 宏 殿

一般財団法人 2005 年国際博覧会記念災害救急医療研究財団

監事

滝井 増 實 

監事

吉岡 正 道 

平成30年4月2日から平成31年3月31日までの事業年度の理事の職務の執行に関して、本監査報告を作成し、以下のとおり報告致します。

1. 監査の方法及びその内容

私たち監事は、理事及び使用人等と意思疎通を図り、情報の収集及び監査の環境の整備に努めるとともに、理事会その他重要な会議に出席し、理事及び使用人等からその職務の執行状況について報告を受け、必要に応じて説明を求め、重要な決裁書類等を閲覧し、法人事業所において業務及び財産の状況を調査いたしました。以上の方法に基づき、当該事業年度に係る事業報告及びその附属明細書について検討いたしました。

さらに、会計帳簿又はこれに関する資料の調査を行い、当該事業年度に係る計算関係書類（貸借対照表、正味財産増減計算書、財務諸表に対する注記及びこれらの附属明細書）について検討いたしました。

2. 監査の結果

(1) 事業報告等の監査結果

- 一 事業報告及びその附属明細書は、法令及び定款に従い、法人の状況を正しく示しているものと認めます。
- 二 理事の職務の執行に関する不正の行為又は法令もしくは定款に違反する重大な事実は認められません。

(2) 計算関係書類の監査結果

計算関係書類は、法人の財産及び損益の状況をすべての重要な点において適正に表示しているものと認めます。

以上